

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 奈良市立二名幼稚園

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒631-0072
奈良県奈良市二名一丁目3722

E-mail kg-nimyo@city.nara.ig.jp

Website http://www.naracity.ed.jp/kin02/index.cfm/10.html

児童生徒数 男子 15名 女子 27名 合計 42名
 児童・生徒の年齢 4歳～5歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

<トレドの森で遊ぼう 5月17日>

トレドの森へ行き、隣接している公民館の館長から奈良市姉妹都市のトレドからオリーブの実をもらい植えていること、『トレドの森』の名前の由来についてなどの話を聞きました。その後、トレドの森の中を走ったり、散策したりして遊びました。また、館長の提案で、大きな木にはしごをつけてもらい、木登りをしたり、木の間に太い竹でつくったブランコもつけてもらい、館長に押ししてもらい遊んだりしました。翌日、園庭に出て早速、昨日の経験を思い出し、みんなで園庭の登りやすい木を探し、保育者の補助のもと木登りを楽しみました。

園外保育に行ったことで、家族でもトレドの森に遊びに行き楽しかったという喜びの声が聞かれました。姉妹都市トレドへ関心をもち、地域の良さを知らせる家庭への啓発にもつながったと思われま



< 世界遺産学習 5月23日 >

・東大寺大仏殿（4歳児）

目の前に現れた大きな大仏様を見上げて「わあ、大きいなあ。」と子どもたち。大仏様のポーズをしたり、目を細めてみたりして大仏様の真似をしていました。「おでこに何かあるよ。」「ホクロかな?」「髪の毛かな?」と考えていました。同行していただいた地域の方に「これが大仏様の大きな手だよ。何人が乗れるかな?」と大仏様のことを教えてもらい、真剣に聞いていました。



・若草山（5歳児）

地域の方と一緒に若草山に登りました。初めて山に登る子も多く、担任や友達だけでなく、地域の方にも声をかけて励ましてもらったり、そばについて一緒に登ってもらったりしたことで、より一層意欲をもって登ることができました。若草山の上から「ヤッホー!」と叫びながら、「鹿が聞いているかな?」「小さい組さんに聞こえたかな?」と景色を見ながら嬉しそうです。地域の方から「あれが大仏殿だよ。」「ほら、こっちが奈良公園だよ。」などと説明を聞きながら、「広いなあ。」「緑がいっぱいだなあ。」と言う感想をもちました。

自分たちが住む奈良の素晴らしさに、地域の方の話を聞きながら気付くことができました。



<空手で遊ぼう 6月2日>

4歳児は、初めての経験に興味津々で取り組んでいました。講師の方の話を食い入るように聞き、正座をしたり、空手の型を真似したりと一生懸命でした。帰宅後、教えてもらったことを保護者に披露したり話をしたりして、子どもたちにとって貴重な経験となりました。

5歳児は、去年の経験を思い出し、始まる前から楽しみにしていました。「押忍!」と、大きな声を出したり、実際に「蹴り」を教えてもらったりして、とても楽しそうでした。挨拶や礼をして、他の運動遊びとは違う緊張感を味わいながら、真剣な姿が見られました。

空手の心を通して礼儀や強い精神力、命の大切さを学ぶことができました。



<花いっぱい活動 6月15日～>

地域の方と一緒に、プランターを運んだり、花の苗を植えたりしました。花の名前や植え方を教えてもらい、親しみの気持ちをもって花を植えることができました。植えた後も、積極的に水やりをして世話をする姿が見られました。自分たちが一生懸命に植えた花に愛情をもち世話をしながら、生長する喜びを味わうことができました。登降園時にお家の人と一緒に嬉しそうに眺める姿が見られ、親子の会話が増え、環境にも興味関心をもつことができました。



<英語で遊ぼう 6月14日 28日>

先生から色、数、天気、動物など身近な物の英語の呼び方を絵カードで教えていただきました。また、英語の簡単な歌を歌ったりリズム遊びをしたりしながら、楽しんで英語に触れることができました。終わってからも教えてもらった単語を話したり、友達とクイズを出し合ったりして遊ぶ姿も見られました。英語に触れたことで、保育室で世界地図や国旗の絵本を見ながら、いろいろな国があることを知り、興味を持つことができました。9月にオリンピックの新聞記事を掲示しておく、テレビで見た子どもたちは「金メダルって、かっこよかったな」「この国旗知ってるわ。」と、外国を身近に感じているようでした。



<お茶会 11月2日 11月5日>

5歳児は講師先生の話を真剣に聞き、お家の方に飲んでもらうために一生懸命お茶を点てました。「おいしかったよ。」と言われると、ホッとしたように笑顔になりました。4歳児では抹茶を初めて飲む幼児もいましたが、緊張しながらも「苦かったけど美味しい。」という感想も出ました。お茶会では、教えてもらったことを思い出しながらお茶を点てる姿に保護者からは思わず笑みがもれ、和やかなひと時になりました。静かな雰囲気の中で毛氈の上でじっと正座するという日常では数少ない経験も家族で共有し好評でした。親子で向かい合って座り、きれいな箏の生演奏を聴きながらお茶会の雰囲気を味わい、日本の伝統文化に触れる貴重な体験となりました。



<収穫祭 11月14日>

幼稚園で育て収穫したサツマイモやお米を使って、収穫祭をしました。子どもたちが植えた稲をハサミで刈り、乾燥させ、一粒一粒の皮を剥きお米の脱穀をしました。お米を食べられるようにするための手間を改めて感じました。収穫した玄米を白米に混ぜて炊飯器で炊き、自分たちでおにぎりを作って食べました。炊きたてのご飯は熱く、握りながら「お母さんは毎日こんな熱いおにぎり作ってくれているのかな。」と、話す子もいました。さつまいも汁と共に、感謝の気持ちを感じながらおにぎりも美味しくいただきました。その後、お米の大切さを知り「残さず食べたよ。」と、ピカピカのお弁当箱を見せに来ます。収穫することで、農家の方の大変さを知り、食べ物を大切にしようとする気持ちを持つことができました。



<お花を楽しもう 11月29日>

講師先生の指導の下、ハサミで花を切り、生けました。「〇〇ちゃんのすごいな。」「この花きれいだな。」思ったことを話しながら工夫し、楽しんで花を生けました。それぞれ個性豊かな作品が

できました。できあがった作品には生けた子どもの顔写真を貼り、園内作品展に展示しました。地域の方やお家の方に見てもらい、生けた時の様子などを嬉しそうに話していました。また、生けている時の様子を撮影した写真をモニターで映し出したことで、見に来てくださった地域の方にも、子どもの活動の様子をじっくり知っていただくきっかけとなりました。家庭に持ち帰った花は食卓や玄関に飾り、その後も親子で楽しむことができました。



その後、4歳児は草花や花壇の花を空容器に水を入れて保育室に飾ろうとする姿が見られました。4歳児は、初めて経験したことで生け花に興味をもち、部屋をきれいに飾る喜びが芽生えたように思います。かわいい草花にも関心をもつことができました。

(2) 活動時間について (下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用 (総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他 ()